

■ 第182回大阪府実業団競技会

1月27日大阪ガス今津総合グランド内の弓道場に於いて実業団の初射会が行われました。六甲おろしの風もなく穏やかな一日でした。当日はBブロックは規程により団体競技が成立しませんでした。競技の結果、パナソニックチームが過去最高得点（実業団は得点的を使います）を記録して優勝しました。お正月らしく余興的を楽しんで和気藹々のうちに閉会しました。



余興的



団体優勝。パナソニック

■ 大阪府連講習会開催

2月3日、大阪府連の講習会が次の会場で開催されました。
 ・無・初段 枚方市立渚体育館弓道場
 ・二・三段 吹田市立武道館弓道場
 ・四段 豊中市立武道館弓道場
 この度は、二・三段の講習会が行われている吹田市立武道館弓道場をお訪ねしました。午前は基本練習、午後は射技中心の講習でした。参加者が68名に及び武道場を使用しての合同練習もあり、皆さん熱心に取り組んでおられました。



男子・肌脱



女子・襷さばき



二・三段の合同練習



■ 範・教・錬・女子・有段者対抗試合

2月10日、範・教・錬・女子・有段者対抗試合が大阪城弓道場で開催されました。この日は風も無く、薄陽が差しはいたものの、気温が上がらず寒い一日でした。一方、対抗試合は中央審査と重なったこともあって称号者の参加が例年に比べて少なかったのですが、白熱した展開となりました。成績結果は次の通りでした。

☆個人最高の中賞 野中秀治(万博)

☆団体

- ①男子有段者Bチーム②男子錬士・女子称号者混合チーム③教士男子チーム
- ④男子有段者Aチーム⑤女子有段者Bチーム⑥女子有段者Aチーム



最高の中・野中選手



団体優勝・男子有段者代表・坂口選手

■ 第17回大阪武道祭

2月11日、大阪市立浪速スポーツセンター(第一体育場)に於いて第17回大阪武道祭が加盟八団体によって開催されました。今年は会場が難波と言う事もあってか見学者も多く、二階席も満席という盛会でありました。

大阪府弓道連盟は「三人一つの射礼」の演武を教士七段野中秀治・教士七段北川浩子・教士六段山田直美の先生方で行なわれました。

的中する度に歓声と拍手があがり、終わってからも盛大な拍手が送られました。



弓道演武

(写真：鉄谷・塚本・池畑)

■ 大阪府連学生審査

2月17日万博記念公園弓道場に於いて大阪府弓道連盟平成24年度学生審査が実施されました。時々小雪が舞う寒さ厳しい審査の日でした。受審者201名、審査結果は次の通りでした。

3級 23名 2級 40名 1級 23名
初段 48名 弐段 8名
参段 1名 池本峻穂(府立大)
四段 該当者なし



■ 高津宮的祭神事

2月23日、高津宮的祭神事が行われました。「高津宮」の「的祭神事」は近的で行われます。的は盾型の板の的を塚に掛けてこれを射割ります。「高津宮」は仁徳天皇を御祭神としています。『日本書紀』によりますと、仁徳天皇の12年の7月3日、高麗国が鉄の盾、鉄の的を献上して参りました。そこで、高麗の使者を供応する日に、群臣・百僚を集めてこの鉄盾・鉄的を射させ、盾人宿禰(たてひとのすくね)が唯一人これを射抜き、高麗国の使者畏れて拝朝す、という話が出ております。この故事から仁徳天皇ゆかりの「高津宮」の「的祭神事」では盾型の射割的を射抜いて盾人宿禰の偉業を偲ぶことになっております。神事に先立って仁徳天皇に捧げられる祝詞にも謳われていますので、この神事の由来が良くわかります。



本殿



ご奉仕の皆さん

(写真: 鉄谷・池畑)

☆ 大阪府弓道連盟の歩み ☆

岡本 要範士
(鐘紡弓道部)

大阪府連第六代会長

大阪では、古い弓ひきが
大分居られました。
朝日、造幣、住友(銀行)、
野村(証券)、大阪ガス
と言うような、各事業
所にそれから、市岡
中学、浪華中学と言うよ
うに、学校も随分やっ
ていて、鐘紡は市岡と
良く練習試合をしまし

た。既に聞かれたでしょうが、上田仁一先生は晩年お気の毒でした、酒井彦太郎先生(兵庫)も、安沢先生も晩年は淋しいことでした(いずれも鐘紡の先生方)。何が原因なのか、良くは判らないのですが、弓ひきにそういう傾向があることが感ぜられます。大阪の古い弓ひきに浅岡尚三さんという人がおられて、御先町に道場を持たれ、府連の為に中々努力されましたが、係累がおられなくて、晩年は淋しくしておられました。千葉会長や、宇野会長(いずれも企業クラブの先生)はそうでもなかったと思いますが、なお、例をあげますと、兵庫に小沢泰瀆先生(後に範士九段)が居られましたが、あまり華やかな余生でなく、書などをもって小遣いを得られるようなことがあったようです。これらは個人のことですから、失礼の向きもあると思いますけれど、どうもそんな気がするのです。

鐘紡の永山さんは、沖縄で戦死されました。今、生きていれば、52~53歳位だろうと思います。浜田隆さんの亡くなられたのは40歳位、子供さんもなくて家庭的には恵まれていません。

戦後、北海道へ国体に行きましたが、あまり良い結果ではなく、長尾君も、半矢位にとどまりました。戦前には、明治神宮弓道大会があって、私と永山、倉藤とで三位になったことがあります。目ぼしい成績と言えばそれ位のものでした。

上海でも弓をやりましたよ。あすこでは日本人クラブ、公太(ワンダ)弓道部、これに私は所属していました。

(以下次号につづく)